

出版・発売元：丸善雄松堂株式会社

長崎惣之助文書 戦前期鉄道行政資料集

奇跡的に残った戦時期の交通・運輸資料

渡 邊 恵 一 （駒澤大学経済学部教授）

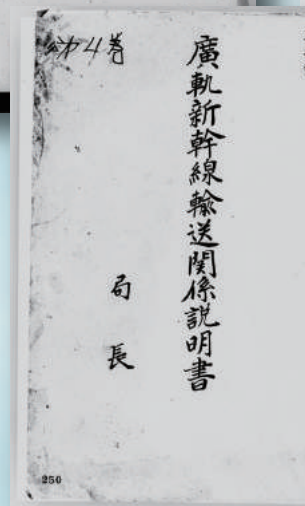
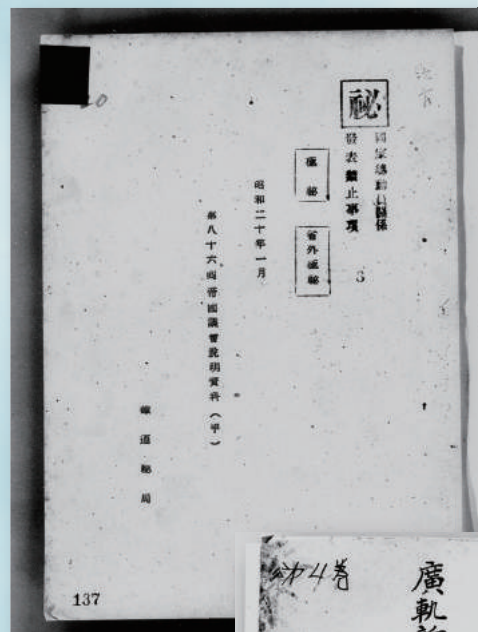
長崎惣之助（1896-1962）は秋田で生まれ、1920 年、東京帝国大学法学部卒業とともに鉄道省に入省した。以来、鉄道官僚ひとすじの道を歩み、1937 年に東京鉄道局長、39 年には鉄道省運輸局長となって、在任中に『戦時経済と交通運輸』を著している。1941 年、鉄道省最後の次官に就任し、後身の運輸通信省、運輸省でも次官を務めた。戦後の公職追放を経て、1951 年に第 3 代の日本国有鉄道（国鉄）総裁となり、動力近代化が課題となっていた国鉄の交流電化に尽力する。しかし、1954 年に青函連絡船洞爺丸、翌 55 年に宇高連絡船紫雲丸の沈没事故が相次いで発生し、トップとしての責任を追及されるなかで総裁の座を去った。

このたび DVD 版でリリースされる「長崎惣之助文書」は、このような経歴を持つ長崎が、生前に当時の国鉄へ寄贈した資料群である。寄贈の時期は明らかでないが、1960 年には総裁室文書課による分類・整理が終わり、簡単な目録も作成された。収められているのは、鉄道官僚としてのキャリアに随伴して手許に残ったと思われる業務資料類であり、彼が要職にあった日中戦争期から太平洋戦争期にかけてのものが中心となっている。

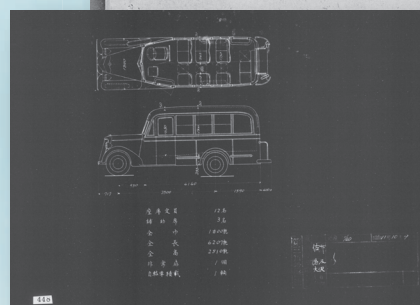
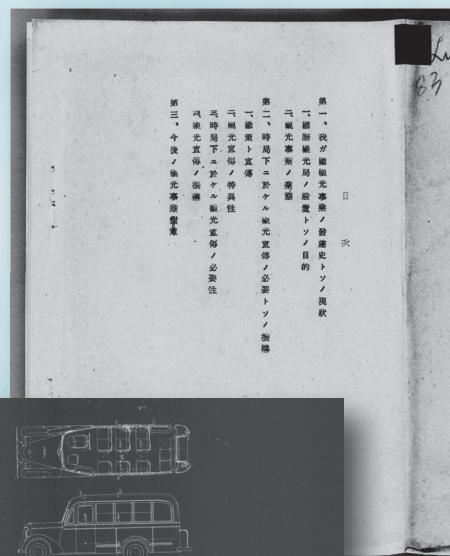
戦時期の交通・運輸資料の多くは、敗戦直後に当局の手で焼却されたといわれており、その意味で「長崎惣之助文書」は、大変貴重なコレクションである。国鉄が編纂した『日本国有鉄道百年史』においても、戦時下に計画された東京一下関間の「新幹線」に関する叙述部分（第 11 巻）などで用いられているが、全体からみれば、その活用はまだ一部にとどまっているといえよう。

近年、戦時体制期についても国内外で資料の発掘や復刻が大きく進展し、以前のような「ブラックボックス」的イメージは払拭されつつある。DVD 版として資料へのアクセスが格段に容易となった「長崎惣之助文書」がそこに加わることを大いに喜ぶとともに、関係各位に広く推薦したい。

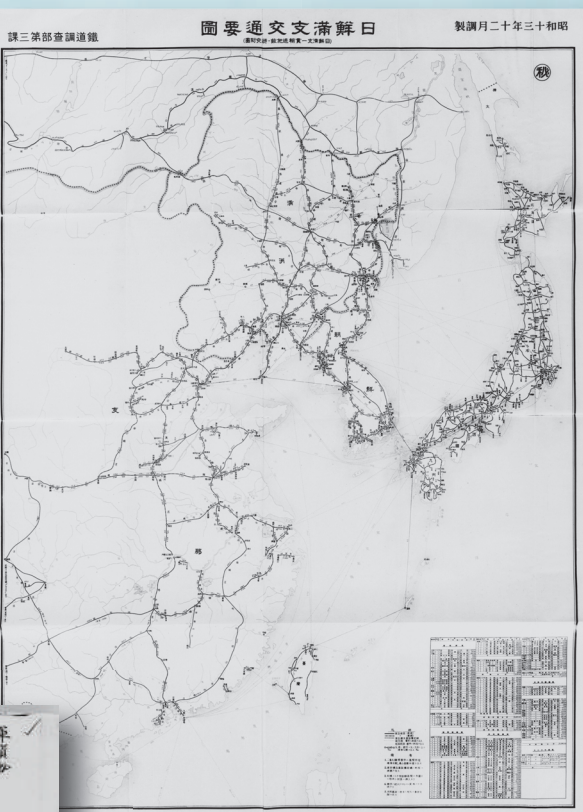
第 86 回帝国議会説明資料（甲）



広軌新幹線輸送関係説明書



1/40 自動車図面



日鮮滿支交通要圖

FAIR JAPAN 麗しの日本



新体制ト観光事業ニ付テ



戦前官僚制の特異点、鉄道省の実態を明らかにする貴重史料

若月 剛史 (関西大学法学部准教授)

鉄道省は、戦前日本の政治史・行政史のうえで、異彩を放つ官庁である。まず、官庁の中で最も職員数の多い官庁であったが（敗戦直前で約 50 万人）、その大半は実際に鉄道の現場で従事する現業員であった。労働運動がさかんになった昭和戦前期の鉄道省にとって、これらの現業員をどのように処遇するのかが重要な課題であり、一般の官庁とは異なる人事管理が行われることになった。また、戦前日本の国有鉄道は、一般会計から独立した帝国鉄道会計によって運営されており、財政面での鉄道省の自律性は他官庁よりも格段に高かった。官僚制の構造を根幹で規定するものは人事と予算であるが、その両方について、鉄道省は戦前日本の官庁のなかで特異な存在だったのである。このように官僚制研究にとって鉄道省は魅力的な素材なのであるが、これまで十分に政治史・行政史的な検討が加えられてきたとは言えない。それは、多分に史料上の制約によるものであった。

このたび DVD 版で刊行される「長崎惣之助文書」は、その欠を埋めて官僚制としての鉄道省の実態を伝えてくれる貴重な史料である。長崎は、1920（大正 9）年に鉄道省に入ってから、経理局経理課長や運輸局長などを経て、1945（昭和 20）年に運輸次官を辞するまで一貫して鉄道畑を歩んできた官僚である。その長崎の元には、現業員の待遇改善や共済組合などの人事関係の資料や、鉄道予算に関する書類などが膨大に残された。鉄道省の公文書が、国立公文書館や鉄道博物館、東京大学経済学部資料室などの所蔵分を除いて利用できなくなっている現在、長崎が保管していた鉄道省の文書が DVD 版で手軽に閲覧できるようになったことは大きな意義を持つ。これを機に、鉄道省の政治史・行政史的な研究が大きく進展することを期待したい。

鉄道博物館所蔵

長崎惣之助文書 戦前期鉄道行政資料集

DVD 版 3 枚 価格 ¥330,000 (本体)

収録資料例

■戦時輸送・戦時体制

- ・鉄道省戦時体制に関する研究事項（昭和 12 年 9 月 10 日、秘）
- ・鉄道輸送力拡充四ヶ年計画（四ヶ年計画分科会、昭和 13 年 9 月、秘）
- ・鉄道特別会計は国防費を負担し得るか
- ・戦時陸運本部会記録（秘）
- ・石油輸入社絶ノ際ノ対策資料（運輸局運転第一課、昭和 16 年 8 月 13 日）
- ・疎開学童交代輸送計画（輸送第二課、昭和 20 年 1 月 23 日）
- ・国内戦場化に伴フ運輸緊急対策二関スル件（極秘）
- ・戦局二対スル鉄道輸送体系ノ転換二関スル件（閣議提出案）（運輸省、昭和 20 年 8 月 6 日、極秘）

■外地

- ・日、鮮、満、支鉄道を通ずる一貫輸送施設の研究（鉄道調査部第三課、昭和 13 年 5 月、秘）
- ・日満支連絡運輸統一規定案（鉄道省、昭和 14 年 5 月）
- ・第三回日満支交通懇談会（昭和 17 年 6 月 25 日、秘）
- ・第二回日満支鉄道資材懇談会関係資料（鉄道省、昭和 18 年 4 月、極秘、一部軍資秘）

■新幹線

- ・東海道山陽新幹線調査（昭和 14 年 9 月）
- ・新幹線計画打合せ資料（官房幹線調査課、昭和 16 年 1 月、秘）
- ・新幹線計画は何処迄進んだか（官房幹線調査課 田中事務官、昭和 16 年 5 月 25 日、省外極秘）
- ・鉄道幹線調査会特別委員会資料（極秘）

■自動車事業

- ・国鉄政策転換ノ必要（運輸局自動車課、昭和 13 年 5 月、厳秘）
- ・第 75 回帝国議会質疑応答 省営自動車二関スル事項（運輸局、軍資秘）
- ・第 81 回帝国議会質疑応答資料 第四、自動車交通事業法改正二関スル件
- ・省営自動車決戦非常措置要綱（昭和 19 年 3 月 31 日、秘）

■国際観光政策

- ・新体制ト観光事業二就テ（国際観光局、昭和 15 年 8 月、秘）
- ・新しき観光事業の出発（私案）（国際観光局書記官 高瀬伝、昭和 15 年 11 月）
- ・第 79 議会ニ於ケル予想質疑二対スル答弁資料（国際観光局、秘）
- ・〔観光案内絵葉書〕 CHERRY BLOSSOMS AT HEIAN SHRINE (BOARD OF TOURIST INDUSTRY, JAPANESE GOVERNMENT RAILWAYS)

■人事・労働問題

- ・官業共済組合ノ低金利対策（秘）
- ・日本国有鉄道従業員待遇上の諸問題（極秘）
- ・国有鉄道生計調査報告 昭和 15 年 9 月分収支（鉄道大臣官房現業調査課、昭和 16 年 2 月）
- ・国有鉄道部内労働問題日誌（鉄道大臣官房現業調査課、昭和 17 年 9 月 1 日、極秘）
- ・国有鉄道部内に於ける労働問題の変遷に関する記録（鉄道大臣官房現業調査課、昭和 17 年 9 月 21 日、極秘）

推奨する動作環境

■OS

Windows7, Windows8, Windows8.1, Windows10

■ブラウザ

Internet Explorer 11 以降（Adobe Reader Plugin が必要です）

※上記内容については 2017 年 4 月時点での動作確認済みの環境であり、以降のブラウザバージョンにおいて動作を保証するものではありません。

好評発売中

鉄道博物館所蔵

鉄道古文書：明治前期鉄道行政資料集

DVD 版 2 枚 価格 ¥270,000 (本体)

明治三年（一八七〇）、民部大蔵省への鉄道掛の設置から、明治二十六年（一八九三）に鉄道庁が廃止されるまでの鉄道行政文書「鉄道古文書」の復刻。「鉄道古文書」は国指定の重要文化財であり、『鉄道寮事務簿』、『工部省記録（鉄道之部）』、『鉄道局事務書類』、『鉄道庁事務書類』からなる。

好評発売中

鉄道博物館所蔵

逓信省公文書：明治後期鉄道行政資料集

DVD 版 2 枚 価格 ¥330,000 (本体)

明治二十五年（一八九二）逓信省鉄道庁の成立から、明治四十一年（一九〇八）の内閣鉄道院設立までの鉄道行政文書「逓信省公文書」の復刻。「運輸」、「建築」、「土地」、「車輛」、「会計」などテーマ別に編纂され、全 157 巻からなる。産業革命期日本の鉄道拡大の実態を今日に伝える史料である。